

## 山口大学と大原学園が提携した新たな就職支援事業

山口大学敷地に学校法人大原学園グループの大原キャリアスタッフ九州が就職支援施設を建設し、山口大学の学生を対象とした公務員、公認会計士、税理士、行政書士、宅地建物取引主任者などの試験対策講座を開設するとともに、新たな実学教育を推進するために山口大学と大原学園が共同研究を行う。

### 【経緯】

山口大学では、新たな就職支援事業として、山口市の吉田キャンパスに民間資金による就職支援施設の建設並びに資格取得等の講座を運営する事業者を一般公募し、5月1日（金）に株式会社大原キャリアスタッフ九州（本社・福岡市）と事業用定期借地権契約を締結した。就職支援施設は、吉田キャンパス北側に建設予定であり、本日（5月26日（火））午前11時に大原学園により起工式が行われ、本年9月末に竣工し、山口大学の学生を対象とした公務員、公認会計士、税理士、行政書士、宅地建物取引主任者、簿記などの試験対策講座を開講する。契約期間は、平成51年3月までの29年11ヶ月であり、期間満了後、施設は大学に無償譲渡される。

### 【目的及び期待される効果】

山口大学の学生は、大都市圏の学生に比べて、資格取得等の就職活動に関する学習環境に恵まれておらず、通信教育や独学、あるいは北九州など遠方に通うなど時間と経費がかかっていたが、今回の新たな事業により、大学敷地内で安価な受講料により公務員試験や高度な資格取得にチャレンジできる学習環境が整備され、学生の就職活動の支援並びに学習意欲のモチベーションを大いに向上させるものと期待している。

### 【特色】

事業用定期借地権契約により、民間事業者に大学の敷地を貸与し施設を建設する事例は、共同研究棟、コンビニ、食堂など全国で数例あるが、学生の就職支援事業として、専門学校講師による資格取得等の試験対策講座を実施する施設の建設は、国立大学では全国初の試みである。

講座は、山口大学が指定した公務員、公認会計士、税理士、行政書士、宅地建物取引主任者の5講座の外に簿記、旅行主任者など学生や社会のニーズに応じたものを計画しており、山口大学経済学部の職業会計人コースの実績を考えると、高い合格率が期待される。

また、就職支援施設には大学占有スペース、共同スペースも設け、新たな教育の推進に向けた内容の共同研究等を実施する。

実施講座名		受講定員			対象学年	開設期間
		年間 開講数	1開講 当たりの 受講定員	年間 受講定員		
公務員	Ⅱ種	1回	50名	50名	2・3年生	平成21年4月～平成22年7月 (先行して4月から開講済み)
税理士	簿記論	1回	30名	30名	3年生	平成21年9月～平成22年7月
	財務諸表論	1回	30名	30名		
	法人税法	1回	20名	20名		
	相続税法	1回	20名	20名		
消費税法	1回	20名	20名			
法律	行政書士	1回	20名	20名	3年生	平成22年1月～平成22年12月
	宅建主任者	1回	30名	30名		平成22年1月～平成22年11月
会計士	入門2年コース①	1回	20名	20名	2・3年生	随時 (VOD講義)
	入門2年コース②	1回	20名	20名		
簿記	3級	3回	30名	90名	全学年	平成21年10月～平成21年11月 平成21年12月～平成22年2月 平成22年4月～平成22年6月
	2級	3回	30名	90名		
	1級	2回	20名	40名		平成21年12月～平成22年11月 平成22年9月～平成23年6月

## 就職支援施設外観



### 【施設概要】

- ①施設名：就職支援施設
- ②建物構造：鉄骨造平屋建
- ③建物床面積：670㎡  
一般教室3室、VOD室、職員室ほか  
大学占有スペース：研究室3室  
共同利用スペース：共同研究室、演習室、会議室
- ④土地貸付面積：916.6㎡

